様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	西日本教育医療専門学校
設置者名	学校法人清水学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
教育・社会福祉専門分野	こども未来学科	(夜)・通信	１５単位	６単位	
医療専門分野	視能訓練士学科	夜・通信	３５単位	９単位	
商業実務課程	医療事務管理士学科	夜・通信	１７単位	３単位	
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	西日本教育医療専門学校
設置者名	学校法人清水学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
株式会社代表取締役（メガネ関連）	2025.6.24～2028年定時評議員会	学校経営方針、財務のチェック	株式会社代表取締役（メガネ関連）
市議会議員	2025.6.24～2028年定時評議員会	組織運営体制のチェック	市議会議員
株式会社社員（メガネ関連）	2025.6.24～2028年定時評議員会	広報企画	株式会社社員（メガネ関連）
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	西日本教育医療専門学校
設置者名	学校法人清水学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 各教科担当教員がシラバスを作成する。 こども未来学科は、連携する豊岡短期大学の授業計画をもとにシラバスを作成している。 視能訓練士学科は、視能訓練士学校養成所指定規則を教育課程編成の基礎にしており、さらに国家試験出題基準をもとに授業内容を決定しシラバスを作成している。 医療事務管理士学科は、一年間で医療事務に必要な医科医療事務管理士、調剤事務管理士、歯科医療事務管理士、介護事務管理士等の資格取得のための教育課程を編成し、シラバスを作成している。 各授業科目については授業の方法、内容、到達目標、成績評価基準等を記載したシラバスを作成することとしている。シラバスは、各教員により毎年度３月に作成後、運営委員会に諮り意見を反映させたうえで、３月末に完成し４月に生徒に配布するとともに学校ホームページにて公表している

授業計画書の公表方法	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 成績は期末終末試験によって、評価し 100 点満点に対して 60 点以上に対して単位を認める。その評価基準は、優（80 点以上）、良（70 点以上 79 点以下）、可（60 点以上 69 点以下）、不可（59 点以下）である。 60 点以下の者に対しては追試験を実施し、追試験で 60 点以上の場合は可のみを与える。 期末終末試験終了後、生徒との面談を実施し学習指導を行っている。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 学生の学習成績については、教務規程に従い、以下の方法により算出した指標（ＧＰＡ）によって評価を行っており、この指標の算出方法についてはホームページで公表している。 具体的な算出方法 GPA = 各科目の(単位数×評価ポイント)の合計÷総単位数（履修登録単位の総数） （評価ポイント　期末終末試験の点数 100 点満点に対して　90 点以上:４ポイント　80～89 点:３ポイント　70～79 点:２ポイント　60～69 点:１ポイント　59 点以下：０ポイント　）である。 　また、生徒の成績分布についても、上記の方法により算出した数値により、適正に把握している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 本校においては、こども未来学科・視能訓練士学科・医療事務管理士学科に関する技能を身に付けた人材の育成を目的としており、学則に定める所定の出席日数以上在学し、各学年ごとに決められた成績を修めることを卒業の要件としている。詳細については学則の他、本校教務規程に規程しており、生徒の卒業認定についても、これらの規程に従い適切に実施している。 　本校の卒業認定に関する方針については、ホームページで公表している	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	西日本教育医療専門学校
設置者名	学校法人清水学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
収支計算書又は損益計算書	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
財産目録	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
事業報告書	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
監事による監査報告（書）	https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉	教育・社会福祉専門課程	こども未来学科		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	1825 / 105 単位時間/単位	825 /55	330 /22	445 /13	0/0	225 /15
			単位時間／単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
90 人	35 人	0 人	3 人	11 人	14 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

各授業科目については授業の方法、内容、到達目標、成績評価基準等を記載したシラバスを作成することとしている。シラバスは、各教員により毎年度３月に作成後、運営委員会に諮り意見を反映させたうえで、３月末に完成させ４月に生徒に配布するとともに学校ホームページにて公表している。

連携している豊岡短期大学通信教育部の教育課程を基に各教科担当が授業計画を立案。スクーリング授業１年次９回、２年次９回、３年次４回実施。

成績評価の基準・方法

（概要）

レポートは連携する豊岡短期大学提示評価基準によるルーブリック評価（達成度を表にしたもので、評価基準を設けていて、その基準ごとに評価を 3 段階に分けている。）を用いる。

期末終末試験、スクーリング、実習：S・A・B・C・D の５段階評定し、100 点満点に対して 60 点以上の者に単位を認める。その評価基準は、優（80 点以上）、良（70 点以上 79 点以下）、可（60 点以上 69 点以下）、不可（59 点以下）である。

卒業・進級の認定基準

（概要）

本校においては、こども未来学科・視能訓練士学科・医療事務管理士学科に関する技能を身に付けた人材の育成を目的としており、学則に定める所定の出席日数以上在学し、各学年ごとに決められた成績を修めることを卒業の要件としている。

本学に３カ年以上在籍し、卒業認定単位 62 単位以上修得（内、実習単位を除いて、スクーリング単位が 15 単位以上）する事。

学修支援等

（概要）

レポート作成前の添削指導・期末終末試験対策支援

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10 人 （100%）	1 人 （　10%）	9 人 （　90%）	0 人 （　0%）
（主な就職、業界等） 幼稚園、認定こども園、保育所、施設等			
（就職指導内容） ・就職ガイダンスの設定（市幼稚園連盟・県保育協会等） ・採用試験対策（履歴書作成・面接指導・ピアノ実技指導）			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・連携する豊岡短期大学通信教育部卒業により、短期大学士取得 ・幼稚園教諭２種免許　・保育士国家資格　・社会福祉主事任用資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	7 人	20%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、進路変更及び健康上の理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による学生及び保護者への面談や家庭訪問を実施している		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療	医療専門課程	視能訓練士学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2681 /106 単位時間/単位	1496 /72	0 / 0	1170 /32	0 / 0	15 /1
			単位時間／単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
90 人	57 人	0 人	4 人	26 人	30 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

各授業科目については授業の方法、内容、到達目標、成績評価基準等を記載したシラバスを作成することとしている。シラバスは、各教員により毎年度３月に作成後、運営委員会に諮り意見を反映させたうえで、３月末に完成し４月に生徒に配布するとともに学校ホームページにて公表している。

成績評価の基準・方法

（概要）

成績は期末終末試験によって、評価し 100 点満点に対して 60 点以上に対して単位を認める。その評価基準は、優（80 点以上）、良（70 点以上 79 点以下）、
可（60 点以上 69 点以下）、不可（59 点以下）である。

60 点未満の者に対しては追試験を実施し、追試験で 60 点以上の場合は可のみを与える。

卒業・進級の認定基準

（概要）

学則に定める所定の出席日数以上在学し、各学年ごとに決められた成績を修める。

１学年・２学年の履修すべき単位を全て履修する事で、３学年に進級が可能となる。

３年課程を修了し全ての単位を修得し卒業となる。

学修支援等

（概要）

小テスト等を実施し、その結果成績不良者に対して補講を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23 人 （100%）	01 人 （　0%）	23 人 （100%）	0 人 （　0%）
（主な就職、業界等） 眼科病院、眼科医院、総合病院			
（就職指導内容） 履歴書の指導、面接指導。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 視能訓練士国家試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
60 人	2 人	3.3%
（中途退学の主な理由） 進路変更と学習意欲の喪失		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による学生及び保護者への面談や家庭訪問を実施している		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業	商業実務専門課程	医療事務管理士		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	855 ／ 43 単位時間/単位	775/41	0/0	80/2	0/0	0/0
			単位時間／単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
30 人	13 人	0 人	1 人	1 人	2 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

各授業科目については授業の方法、内容、到達目標、成績評価基準等を記載したシラバスを作成することとしている。シラバスは、各教員により毎年度３月に作成後、運営委員会に諮り意見を反映させたうえで、３月末に完成させ４月に生徒に配布するとともに学校ホームページにて公表している。

検定取得に向けた講義、検定対策を実施し、就職に向けてのマナー講座を実施している。

成績評価の基準・方法

（概要）

成績は期末終末試験によって、評価し 100 点満点に対して 60 点以上に対して単位を認める。その評価基準は、優（80 点以上）、良（70 点以上 79 点以下）、
可（60 点以上 69 点以下）、不可（59 点以下）である。

60 点未満の者に対しては追試験を実施し、追試験で 60 点以上の場合は可のみを与える。

卒業・進級の認定基準

（概要）

本校においては、こども未来学科・視能訓練士学科・医療事務管理士学科に関する技能を身に付けた人材の育成を目的としており、学則に定める所定の出席日数以上在学し、各学年ごとに決められた成績を修めることを卒業の要件としている。

検定に合格し、30 単位以上を修得すれば卒業認定となる。

学修支援等

（概要）

学習状況に応じ、検定試験の不合格者に対して個別補講を実施する。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9 人 （100%）	0 人 （　0%）	9 人 （100%）	0 人 （　0%）
（主な就職、業界等） 病院事務、歯科事務、調剤事務			
（就職指導内容） 面接指導、履歴書添削指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 医科医療事務管理士、メディカルクラーク（歯科）、調剤事務管理士、介護事務管理士、医師事務作業補助者の資格取得。word 文書処理技能認定試験、excel 表計算処理技能認定試験、医療秘書技能検定などの検定取得。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10 人	1 人	10%
（中途退学の主な理由） 進路変更と学習意欲の喪失		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による学生及び保護者への面談や家庭訪問を実施している		

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
こども未来学科 （夜間）	150,000 円	450,000 円	150,000 円	施設費、校内外実験実習費、入学検定料
視能訓練士学科	200,000 円	600,000 円	510,000 円	施設費、校内外実験実習費、入学検定料
医療事務管理士学科	150,000 円	550,000 円	200,000 円	施設費、校内外実験実習費、入学検定料
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己点検評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）
職員で実施した学校自己評価を高等学校・病院・保育園・介護施設・卒業生等の学校関係者それぞれの視点から意見を伺い、お互いの理解を深めるものとする。評価の段階で、客観性・透明性を高め公共性の高い社会に寄与する学校を目指すことを基本方針とする。 ①主な評価項目 ・教育課程 ・進路指導 ②学校関係者評価の委員の構成 委員は5名以上とし、学校職員以外の者で次に掲げる者のうちから、校長が委嘱する。 (1) 卒業生 (2) 高等学校関係者 (3) 企業関係者 (4) 病院関係者 (5) 保育園・幼稚園関係者 (6) その他教育に関する有識者 ③学校評価結果の活用方法 評価結果を踏まえた改善方策については、次回の委員会までに実施する。この取りまとめ、その結果及び改善方法の責任者は副校長とする。

第三者評価の委員		
所属	任期	種別
熊本大学　理事・副学長	2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日	学識関係者
熊本県立東稜高等学校長	2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日	高等学校関係者
愛保育園園長	2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日	保育園関係者
㈱Care&Partners 代表取締役会長	2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日	企業関係者
第三者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php		
（備考）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://nki-school.ac.jp/information/information_page.php